

event news

2014年7月イベントのお知らせ

- 「初めての家づくり教室 (ハツイエセミナー)」
- 「構造見学会 (東区中山新町)」
- 「完成見学会 (廿日市市物見東)」
- 「光冷暖体感会 (東広島市八本松・Gallery「様」)」
- 「定期点検 (東広島市・西区・佐伯区)」

の5つを開催します。

8月13～17日は夏期休業とさせていただきます。
期間中はご不便をおかけいたしますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。
緊急連絡先: 080-4423-3112 (野坂)

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5 定期点検 (東広島市)	6
7	8	9	10	11	12	13 ハツイエ セミナー
14	15	16	17	18	19 ハツイエ セミナー	20 構造見学会 (東区中山新町)
21	22	23	24	25	26 定期点検 (西区・佐伯区)	27 光冷暖体感会 (東広島市八本松)
28	29	30	31	1	2 ← 完成見学会 (廿日市市物見東) →	3

『初めての家づくり教室』

- 開催日: 7月13日(日)・19日(土)
- 開催時間: 午前14時～16時
- 場所: Gallery 様 (エヌテック事務所隣)
- 事前にご予約をお願い致します。

家づくりをお考えの際、重視されることは何ですか？

夏涼しく、冬暖かく、しかも省エネルギーな家はどうやってつくるのか本当にご存知ですか？雑誌やネットで得た情報は本当に正しいのでしょうか？

家は人生の基盤です。「夢の実現」だけで満足できるほど簡単ではありません。

家づくりに本当の満足を得るため、知っておくべき大切な情報を「科学する工務店」エヌテックがお伝えいたします。家づくりは家族の今後50年を決め、人生を左右する大事な事業です。ぜひご参加ください。



『SE 構法 構造見学会』

- 開催日: 7月20日(日)
- 開催時間: 午前10時～午後3時
- 場所: 東区中山新町
- 事前にご予約をお願い致します。

「もしもの地震にも安心の家」をお探しですか？地震に対して圧倒的な強さを誇る木造構法、それがSE構法です。

エヌテックは地震に対する建物の強さの基準を、最高等級である耐震等級3を標準とし、その実現のためにSE構法を採用しております。SE構法は、阪神淡路大震災での木造住宅の被害を機に開発された耐震構法。2011年3月に発生した東日本大地震と津波の直撃を受けたものもありましたが、構造被害ゼロが確認されています。完成してからでは見ることのできない、SE構法の骨組みをご覧いただくことができます。この機会に一般の木造工法との違いをご確認ください。



『完成見学会』

- 開催日: 8月2日(土)・3日(日)
- 開催時間: 午前10時～午後3時
- 場所: 廿日市市物見東
- 事前にご予約をお願い致します。

『えんじゅの家』こと、2世帯住宅のM様邸が完成いたします。

SE構法+認定長期優良住宅+パッシブデザイン。今後、エネルギー事情は厳しくなるであろうとの予測の元、自分達家族のエネルギーと快適さはこれからどうあるべきか、M様と考へてご提案したお住まいです。耐震等級3の取得により先ずは何よりも自然の災害から守ることを、そして土地の持つポテンシャルを活かし、日射取得及び遮蔽、通風による暖冷房負荷の軽減、省エネルギーでありながら快適性を実現する先を見据えた目的をもったお住まいです。暮らしの時間帯が異なる2つご家族が一つ屋根の下に未永く和やかに楽しく暮らして頂けるよう、プランニングにも様々な工夫をしています。外観は屋根勾配がゆるく高さを抑えた大きな屋根が特徴的です。



超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.17 JUL. 2014

株式会社エヌテック

〒733-0007

広島市西区大宮 2-13-7

TEL:082-509-5771 FAX:082-509-5772

E-mail:info@ntecj.co.jp

HP:http://www.ntecj.co.jp



超・快適への道「ここが違うんです」④

「ここが違うんです、その4」

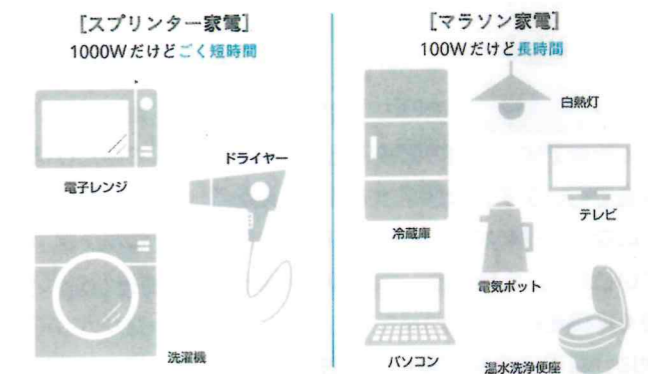
梅雨、真っ只中。早いもので今年も半分となりました。猛暑が来る前に省エネで涼しく過ごすためのちょっとしたポイントをお伝えします。

断熱気密性能の高い躯体に加え、外部遮蔽(軒・窓上庇・すだれ・グリーンカーテンなど)によって昼間の日射侵入を防ぎ、日が沈んでから涼しい外気を取り入れる…これらは全て室温上昇を防ぐ手立てとなります。これらを行ったうえで、室温が下がらなければ省エネ性能の高いエアコンなどで冷房を使用して室温を下げても、となります。ここで盲点?となっているのが「内部(室内)発熱」です。夏の暑さの原因である外の日射を防いでも室内で発せられる熱が室温上昇に大きな影響があるのです。人間一人は約100Wの熱を発していると言われていますが、照明器具、テレビ、パソコン、温水洗浄便座、冷蔵庫、電子レンジなどの

家電製品、実は扇風機まで電気エネルギーを使うものは多かれ少なかれ熱を発生し、消費された電気エネルギーは最終的に熱になります。特に「マラソン家電」と言われる、冷蔵庫、テレビ、照明器具、などは長時間に渡って熱を発生し続け室温上昇に少なからず影響があることを知っておいて下さい。とはいえ冷蔵庫を止めたりは出来ませんが、タイミングが合えば省エネ性の高い機種に変更する、照明をLEDなど電気消費量の小さいものに変える、などの対策が熱さも防ぎ省エネにも寄与します。省エネ目的でエアコンをつけずに我慢をしても、マラソン家電をフル稼働させていたのでは省エネにも採涼にもなりませんのでご注意ください。エアコンを付けて涼を取り、テレビやパソコ

ンを消した方が省エネにも健康にもなる場合もあるのです。

とにかく、家電製品は電気消費量(省エネ)ばかりがクローズアップされますが、実は「熱」も関係があることを知って室内の暑さ上昇を防ぐ手立てのひとつとして下さい。またエアコンは帖数で表示されていることがほとんどですが、内部発熱に関する家族人数によっては表示の容量を加減する必要があります。



【イベントへのご参加方法】

事前のご予約が必要な場合、下記のいずれかにてお申し込みをお願い致します。

- ・弊社ホームページのフォーム (URL <http://www.ntecj.co.jp/>)
- ・エヌテック代表メール (info@ntecj.co.jp)
- ・エヌテックへのお電話 (082-509-5771) 担当: 佛崎(ぶつぎ)・松下まで

『キンカンの工作室ミニチュア制作』 次回は8月、夏休み子供特別企画です。

「キンカンの工作室」こと、^{ほぎやみき}萩谷幹先生によるミニチュア制作教室。6月はもみじまんじゅうの制作で盛り上がりました！小指の先ほどのもみじまんじゅうを先生お手製の型で量産…といっても、なかなか難しく先生のようにできません。次回は夏休みお子様向けの特別企画です。お申し込み時に制作したいものをリクエストしたら、今なら先生も制作品の候補にしてくださいませんか!! ご参加をお待ちしています。

キンカンの工作室ミニチュア制作教室
第15回: 8月27日(水) 午前10時～12時
料金: 未定(材料費・講習料込)
制作品: 未定
場所: Gallery「様」(エヌテック事務所横)
※先着8名様限定です。
※駐車場がありませんので、お近くのコインパーキングをご利用下さい。
※制作した作品はお持ち帰りできます。



6月制作品
もみじまんじゅう
+
安芸津じゃがいも(おまけ)

『光冷暖体感会』

- 開催日: 7月27日(日)
- 開催時間: 午前10時～午後3時
- 場所: 東広島市八本松・Gallery「様」
- 事前にご予約をお願い致します。

「暑い夏を快適に」と思っておられる方、ぜひ「光冷暖システム」をご体感ください。「光冷暖システム」は、放射型の冷暖房システム。エアコンのように風を使わず「放射による熱伝達」によって室内を暖めたり冷やしたりするシステムです。風の吹き出し

が無い、ホコリが舞わず、また音も全く発生しません。その快適さは、住宅のみならず、医療施設、美容施設、飲食店などの商業施設に数多く導入されていることから実証されています。今回、東広島市八本松の施主様宅、およびエヌテック事務所横のGallery「様」の2ヶ所にて光冷暖システムの体験会を開催致します。「これまで体験したこの無い快適さ」をご体感下さい。

快適な光冷暖で

『Lee先生によるヨガ教室』を大好評開催中

梅雨の時期でも、ヨガ中はシっとり汗ばみ、終了後はスッと汗が引く快適な環境です。ヨガをしながら光冷暖もご体感ください。開催日時等、ご参加についてはエヌテック HP または電話にてお問い合わせください。



My Topics

エヌテックメンバーからの家づくりトピックス

『現場進捗状況』

土井長 元気

工務部の土井長です。東区中山新町N様邸は6月下旬に上棟いたしました。エヌテックの定番となったSE構法による建物です。9月中旬の完成に向けてこれからの工事は急ピッチで進んでまいります。東区牛田本町W様邸の現場では中間検査が実施されました。



W様邸もSE構法です。主に耐力壁や躯体、床板の釘ピッチといった建物の強度に関する項目の検査です。建物の配置確認もこの中間検査で行います。なかなか広島では見ることのないSE構法を隔々まで見て確認されていました。8月末の完成に向けて段取り良く準備を行ってまいります。次に廿日市市のM様邸の進捗状況です。木工事が完了し、7月末の完成に向けて内装工事・設備工事・家具工事と進んでまいります。



安佐北区のK様邸の進捗状況です。外部のガルバリウム張りが完了し、7月上旬には足場が解体できそうです。内部は木工事が順調に進んでいます。いつもと一味違う階段もしっかりと納まることができ、建物の完成が楽しみです。

『ドロバチ』

佛崎 浩平

お客様サポートの佛崎です。メンテナンスについて、HPの「メンテナンスブログ」に定期点検のお知らせはもちろんの事、日々のメンテナンスやお手入れ方法などについて定期的に投稿しております。OB様はもちろん、お家の手入れについて興味のある方は閲覧ください。



今回はこの時期からご相談が増える「蜂」について記載しています。これからの時期は蜂の活動時期になるので、身近な蜂について特徴や対処方法など、ご案内していきたいと思います。



このたびは、ドロバチについてです。ドロバチは、ハチの黄色イメージとは違い、黒い体に黄色いラインが入っているのが特徴的です。攻撃的な蜂とは違い、大人しい性格で単独性の蜂なので、直接危害を加えない限り攻撃をしてくることはありません。危険性は低いので、ご安心いただきできるだけ駆除をせず様子を見ることをお勧めします。

といっても、不安な場合は、事前に巣の位置を確認しておき、親蜂が出計らっている間に巣を破壊するかですね。右の写真がドロバチの巣です。一般的な、蜂退治用のスプレーでも十分撃退することができます。



『社内研修のご報告』

谷口 護

設計担当の谷口です。6月17日から19日の3日間、臨時休業をさせていただき、社内研修で高知と愛媛へ行ってまいりました。



まずは臨時休業へのご理解とご協力をありがとうございました。研修では、高知の工務店さんを訪問したり、様々な建築に触れてまいりました。エヌテックfacebookやスタッフブログにもその様子を記載していますので、ご覧ください。ここでは高知県立牧野植物園内にある「牧野富太郎記念館」をご紹介します。この記念館の設計者は東京大学名誉教授の内藤廣さんです。

記念館の建物は、本館と展示館と2棟あり、右の写真は本館のエントランス付近です。集成材をダイナミックに使った屋根が「C」の字を描くように架かっています。



「C」の字の中央はデッキと中庭になっていて、下の階から竹が生えています。



牧野富太郎博士は日本の植物分類学の基礎を築いた方で、この竹も牧野博士が発見したとの解説がありました。1500種類以上もの植物を命名した偉大な業績の数々が展示室内にはたっぷりとありました。

ゆっくりと見学しているうちにあつという間に時間は経ってしまったので、今回は植物園の記念館だけを見てまわりました。次に高知に行く際には一日時間を使ってゆっくりと植物園全体を見学したいと思います。ちなみに、この建物の美しさを際立たせているものの一つが、丁寧に計画された雨樋



が落ちるよう大きな筒が数箇所配置されています。偉大な業績をあげた人物を紹介する建物は全国各地に存在しますが、その人物の魅力を最大限に引き出すことが建築で可能なのだということを、牧野富太郎記念館で体感することができました。四季を通して何度も訪れたい建物です。

『申請書と3Dとあぐりくらぶ』

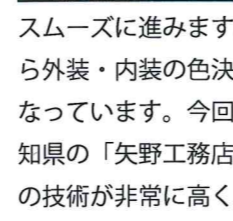
渡部 良佑

設計担当の渡部です。エヌテックでは標準の認定長期優良住宅。先日その書類づくりを行いました。認定長期優良住宅とは「いい家をつくってきちんと手入れをして長く大切に住まうことのできる家」です。その申請書類が右の写真。認定をいただくには技術や知識も当然必要ですが、なんといっても書類の多さに驚きです。毎回この書類に翻弄されつつも、申請がスムーズにいくよう努力しています。



そして3D。3Dという映画などのイメージが強いのですが、エヌテックでは打ち合わせを進めていく中で、スケッチアップやウォークインホームなどのソフトを使用しています。図面だけでは伝えにくい部分が多くあり、立体的に見えることで打ち合わせもよりスムーズに進みます。日射の入り方の確認から外装・内装の色決め等で欠かせないものとなっています。今回の社内研修で訪問した高知県の「矢野工務店」さんはスケッチアップの技術が非常に高く、パッと見では写真か3D画像か見分けがつかないほどです。その技術や活用方法を勉強してまいりましたので、提案や施工の中で上手く組み込んでいければと考えています。

最後にあぐりくらぶの第二回となる草取りのご報告です。一回目は私が欠席だったため晴天に、二回目となる今回は私の参加で雨…なんとも言えない天候状況でした。ですが現地の柿木村に着くと出発前に降っていた雨も止み、無事に草取りの作業を行うことが出来ました。子供たちは草取りをしながら、カエルやヤモリの捕獲に奮闘していました。9月には収穫を控えています。これからしっかり育ってくれることを願うばかりです。作業の後、一行は樺ガ



ルテンへ。今回も美味しい食事ばかりでした。短い時間ですが、食事をしながらの会話もあぐりくらぶの面白さでもあります。



今月のすてき、快適！

設計チーフ 松下 陽子



『FALKEのソックス』(ファルケ)

蒸し暑い季節になると素足で過ごす事も多くなりますが、靴を履くときはやっぱり靴下が必要ですね。カジュアルファッションの際スニーカーを愛用されている方も多いかと思いますが、着用するソックスはどうされていますか？素足に見えるようにくるぶしまでのショートタイプ、つま先だけのパンプス用などコンパクトなソックスになるほど、歩くに連れて靴の中でかかとから脱げてしまうことはないですか？足の裏で丸まってしまったり、直すのに何度もはき直しをしなければならずとても面倒です。そこでおすすめなのがこちらのソックスです。ドイツのブランド「FALKE(ファ



ルケ)のソックスは、生地の心地よさ丈夫さもさることながら、かかと部分に施された三角形が並ぶ滑り止めが秀逸☆歩行中にずれ下がってくることもなくストレスが激減！左右非対称な形となっているためフィット感も良く履き間違えないようにLとRが付いています。3足1000円のものも多い中、1足当たり1600円超は決して安くありませんが、足は動く部分であり終日ストレスなく身に着けると考えたら結果的にはお得かも？です。原色のは発色が美しいためファッションのポイントとして、また靴を脱いだときに靴下は案外と目が行く部分。靴を脱いだときに靴下が脱げていたりするとかっかりですけど、機能性や素材の良さ、キレイな色だったり、見えない部分にこだわりがあるとオシャレ好感度アップにも一役買いますよね。

ブランド直営店なし。ZOZOTOWN 他のネットショップや各セレクトショップで購入可能 <http://zozo.jp/brand/falke/> (←ZOZOTOWN内ショップ/売り切れ多し)

快適を突き詰める

エヌテック代表 野坂 和志



『耐力壁に筋交いを採用しない理由』

エヌテックでは、家を支える耐力壁に構造用面材を採用しております。理由はたくさんありますが大きく2つです。

<理由1:地震時の歪(ひずみ)の少なさ>

建物の最終的な耐震性は、耐震等級で決まりますので、一般には筋交いでも構造用面材でも耐力壁の量の多いほうが強いということになります。しかし、両者の違いは、地震時の一瞬の歪(ひずみ)の違いです。地震のときの一瞬の歪(ひずみ)は、筋交いの方が構造用面材より大きくなります。これは実験によって立証されています。

その一瞬の歪(ひずみ)が大きいとどうなるか？例えば特定の断熱材(硬いもの)だ

と隙間が生じて断熱性能低下につながる可能性があります。窓ガラスの破損も考えられます。特にFIX窓などは…

構造用面材は歪(ひずみ)が少ないため、そのような心配はありません。

<理由2:断熱・気密性能をアップ・安定させ、何よりも安心できる構造にするため> エヌテックでは安心できる構造を何より優先します。

次回にお話ししたいと思います。木製無垢の筋交いでは構造用面材に比べ、大地震には耐えることが非常に難しいのです。そして、断熱、日射遮蔽、気密も大変重要に考えています。そのためにも断熱材の厚みを確保できるように、耐力壁には構造用合板やモイスを採用しています。木の筋交いの断熱性能は、断熱材に比べかなり劣ります。仮に筋交いを多用すると、実はその分、断熱性能は低下していきます。特に筋交いをダブルで入れた部分は、断熱材をきちんと入れ込むのは正直無理だと思います。気密性能確保ということからも家の外周面は面材を使い、きちんと隙間がないように施工すべきだと考えます。